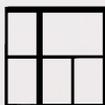


2021年
夏

豊田市美術館

ジュニアガイド



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

豊田市美術館はこんなところ

美術館は地域の貴重な美術作品や、世界の優れた美術作品を保存し、紹介する施設です。

豊田市美術館は 1995 年に開館し、約 3,600 点のコレクションを核にしながら、さまざまなテーマの展覧会、講演会やコンサート、ワークショップなどを開催し、地域の美術文化の発展に貢献しています。

豊田市美術館の建物や庭園のデザインは世界的に知られています。建築家は谷口吉生さん（1937 年生まれ）。ニューヨーク近代美術館、京都国立博物館平成知新館、葛西臨海水族園などを手掛けています。豊田市美術館は、水平と垂直を基本にした構成、外光を取り入れた明るく美しい展示室、大きな水盤のある庭園などが見事に調和し、谷口さんの建築の代表作と言われています。



！！！！美術館での注意事項！！！！

作品には触らないで！

作品に触ると、汚れたり、傷ついたりします。人類の財産である作品の保存に協力しましょう。

展示室ではお静かに！

美術館ではいろいろな来館者がいっしょに作品を楽しんでいます。ほかの来館者の鑑賞の妨げにならないよう、大きな声を出したり、走り回ったりしないように注意しましょう。

企画展

モンドリアン展 純粋な絵画をもとめて

企画展って
なに？

豊田市美術館では「企画展」を年に3-4回行っています。「企画展」とは、世界中の美術館などから作品を借りてきたり、同じ時代を生きているアーティストとともに新作を作ったりして、みなさんに見てもらう特別な展覧会のことです。

ピート・モンドリアンというひとを知っていますか？

彼は1872年にオランダで生まれた画家です。抽象画(人物や風景を具体的に描かず、かたちや線、色だけで描かれた絵)を世界ではじめて描いたひとりとしてよく知られています。

モンドリアンは最初、風景画を描く画家としてデビューしますが、いろいろな方法を試しながら要素を絞り込んで、彼にとって本当に重要な線とかたち、色だけを描くようになります。初期の絵から建物や木の描き方がだんだんと変わってく様子に注目してみてください。

モンドリアン展の構成と作品

- 1章 モンドリアンが20歳代から30歳代にかけて描いていた風景画を紹介します。
- 2章 神秘主義や先輩画家に影響を受けてさまざまな描き方を試した時代です。
- 3章 パリに移住して、抽象画に向けていっきに画風が変化していきます。
- 4章 モンドリアンとその仲間たちの抽象的な表現の絵画やデザインです。



左：《干し物のある農家》
1897年頃

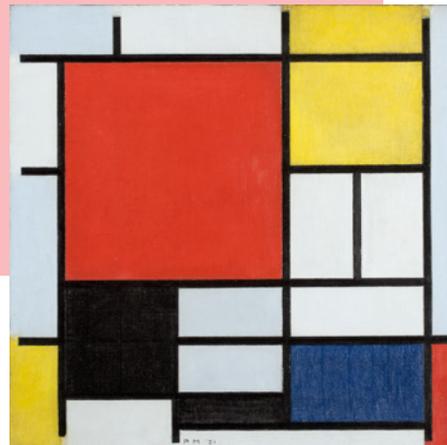


右：《ウェストカペレの灯台》
1909年



左：《色面の楕円
コンポジション2》
1914年

右：《大きな赤の色面、
黄、黒、灰、青色の
コンポジション》
1921年



モンドリアン展の作品のなかから、好きな絵をひとつ探そう！

モンドリアンは風景画から抽象画まで、いろいろな絵を描きました。展示されている作品から気に入った作品を一つ選び、言葉で説明してみよう。

友だちに手紙で説明するように詳しく書いてね。

選んだ作品 作品番号 _____

この絵のどんなところが気に入りましたか？

グループの友だちに伝えるように説明しましょう。

なにが、どのように描かれていますか？

コレクション展

豊田市美術館が所蔵しているコレクション作品を展示しています。19世紀後半から今日の美術やデザインの作品を時期ごとに構成を変えて紹介しています。

コレクション？

美術作品を集め、保管し、未来に残していくことは美術館のたいせつな役割です。世界中にたくさんある美術館にはそれぞれ個性的なコレクションがあります。「企画展」の影に隠れがちなコレクション展（常設展）を見るのも美術館を訪れる楽しみの一つです。



田中敦子 (1932-2002)
《Work 1963 B》1963年

20世紀の後半に関西を中心に活動したグループの「具体（ぐたい）」の先駆的な表現は現在世界中で高く評価されています。そのメンバーのひとり、田中敦子さんは円と線を組み合わせた絵画が有名です。これはなにを描いたのでしょうか？調べてみましょう。



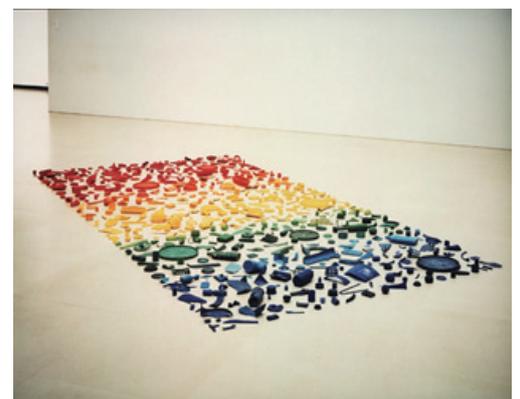
丸山直文 (1964-)
《breeze of river 2》2004年

キャンディのような色とりどりのかたちが見えます。それぞれのかたちがどのように描かれているのかよく見てみましょう。タイトルは「川のそよ風」というような意味です。



マルセル・ブロイヤー (1902-1981)
《クラブチェア B3 (ヴァシリーチェア)》
デザイン：1925年、製造年不明

いまから100年ほど前にデザインされた椅子です。今日ではよく見かけるものと変わらないと思われるかもしれませんが、鉄のパイプと布を組み合わせたデザインは当時の最先端の技術を取り入れた斬新なものでした。豊田市美術館はこうしたデザインのコレクションも充実しています。



トニー・クラッグ (1949-)
《スペクトラム》1979年

近くによって見てみましょう。これらがなにかすぐにはわかるはずですが。街中や川辺で拾ってきたゴミが色のグラデーションになるように並べられています。この作品を見て、どんなことを考えますか？

作者のクラッグさんはイギリスで生まれて、今はドイツを拠点に活動している世界的に有名な彫刻家です。

コレクション展



牧野義雄 (1869-1956)
《倫敦空襲の図》1940年

牧野義雄のことは知っていますか？豊田がまだ拳母だったころにこの地に生まれて、イギリスに渡って活躍した画家です。この絵は第二次世界大戦中にドイツ軍による空襲を受けて炎上するロンドンの様子を描いています。牧野はすでに長く暮らした街が破壊されることを記録しているのです。



岸田劉生 (1891-1929)
《自画像》1913年

日本に油絵の技法が入ってきたのは江戸時代の終わりごろです。岸田劉生は日本人にとって比較的新しい油絵の技法を用いて自分たち独自の美の在り方を模索した画家です。これは24歳のクリスマスに描かれた自画像。どんな人となりか想像してみましょう。



速水御舟 (1894-1935)
《菊に猫》1922年

菊と猫が描かれています。細かい描写に注目しましょう。顔料と膠（にかわ）を用いた岩絵具で描いた絵画を「日本画」と呼びますが、これは油絵などの西洋画が日本に入ってきてはじめて、古来の伝統的な技法が見直される中で名付けられたのでした。存在感のある菊とかわいらしい猫の描き方に、御舟が追究した日本画の可能性が込められています。

寺内曜子 パンゲア

展示室2の作品は作家の寺内さんがこの空間にあわせて新しく制作したものです。中央の台座に置かれたものと、周囲の赤い線がどのような関係をなしているか考えてみましょう。赤い線がどこまで続いているか、想像してみるのも面白いです。



このひとはどんな人？

グスタフ・クリムト (1862-1918) が描いた《オイゲニア・プリマフェージュの肖像》(1913/14年) は豊田市美術館でもっとも有名な作品の一つです。

ちょうど100年ほど前にオーストリアのウィーンで描かれたこの作品。描かれているのはどんな人だと思いますか？



ここに注目！

描かれている人の姿勢はどうなってるかな？

服のデザインやアクセサリーにも注目しましょう。

モデルのひとはどこにいるのでしょうか？

美術館本館のほかにも

高橋節郎館にも行ってみよう！

豊田市美術館の2階から一度外に出て、彫刻テラスを抜けると「高橋節郎館」があります。高橋節郎さん(1914-2007)は、伝統的な漆工芸の分野に現代的な感覚を取り入れて、華麗で絵画的な表現によって独自の世界を生み出しました。

漆(うるし)
ってなに？

東アジアで広く栽培されているウルシノキの樹液から作る塗料。身近なところではお椀や箸で用いられているのを見なさんも知っているでしょう。縄文時代からさまざまな用途に用いられてきた伝統的な塗料です。



高橋節郎《星座帰帰》1986年

庭園をめぐってみよう！

豊田市美術館の庭園はピーター・ウォーカーというランドスケープ・デザイナーによるものです。幾何学的な構成に四季折々の花木を楽しむことができます。庭園でも作品をたくさん見ることができます。

茶室もあるよ！

庭園のなかにはお茶室があります。美術館と同じ谷口吉生さんによる設計です。季節の和菓子とお茶も楽しめます。

美術についてもっと知りたい！

美術作品を見ているとわからないことがたくさんあります。「これはなんだろう？」「どうやって作られたのかな？」といった疑問が次から次に生まれるのが美術鑑賞の面白いところです。

豊田市美術館ではこうした疑問について来館者といっしょに考えるためのプログラムをさまざまに用意しています。



アーティストや学芸員のトーク

現代の美術であれば、作品を作った同じ時代を
生きているアーティストのお話をきくことが
できます。

また、展覧会を企画した学芸員のトークも展覧
会や作品の理解を深められる機会です。



作品ガイドボランティアのイベント

豊田市美術館には作品ガイドボランティアとい
う組織があります。一般の市民の目線から作品
の鑑賞をサポートし、美術の面白さを分かち合
うことを目指して活動しています。



作品解説、音声ガイド

豊田市美術館のウェブサイトでは、コレクショ
ン約300点について、作品解説が読めたり、
聞けたりします。お手元のスマートフォンや
自宅のパソコンなどでアクセスしてみてください。

さらに…

館内のライブラリーやミュージアムショップでも
関連の書籍や雑誌を手にとることができます。
美術館をすみずみまで楽しんでね！